

海のプラごみ汚染問題解決に向けた 連携ワークショップの開催と 普及啓発活動の拡大

〒185-0021
東京都国分寺市南町3-4-12-202
電話:042-322-0712
E-mail:cleanup@jean.jp
http://www.jean.jp



ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発



ワークショップでの発表風景

参加ネットワーク団体数 **12団体**

ワークショップ開催回数 **2回**

今年度計画の達成度 **100%**

活動の全体目標に対する達成度 **50%**

苦労した点と工夫した点



■ 苦労した点

2回のワークショップに続けて参加してもらうための日程調整と、フィールドワークの実施場所選定。

■ 工夫した点

日程調整は、1団体から2名参加のうち1名は代理出席で対応。フィールドワークは、下見の上移動時間等の条件に照らして決定。

課題

プラスチックによる海洋汚染が深刻化しているが、その多くが河川経由の生活ごみであることが知られていない。発生抑制を進めるためにも、普及啓発活動の拡大が急務である。

目標

ごみ回収活動、3R推進、自然保護など多様な立場でごみ問題に取り組む専門の関係者が、プラスチックによる海洋汚染の現状と課題を理解し、連携して普及啓発に取り組む。

活動内容と成果

JEANが28年の活動で蓄積してきた海洋ごみについての知見を、ネットワークを持つ他団体と共有し、各団体の活動の中にプラスチックによる海洋汚染問題を取り入れていける機会を提供する。座学や海岸でのごみ調査体験など

のワークショップを通じて、プラスチックによる海洋汚染についての問題意識を共有できるようにする。改善のためのアイデアや、それを実現する方策の意見交換を行い、普及啓発活動のための資料や教材についても話し合う。また、団体同士の連携による活動についても検討していく。



マイク回プラスチックの分類作業

今後の展望

ワークショップでの意見を反映してプラスチックによる海洋汚染の普及啓発資料(教材)を作成。参加団体の連携による活動で利用するほか、各団体でもその資料を活用し、ネットワーク内での普及啓発を広げる。